

校長
田中 耕一郎

ご卒業おめでとうございます

吹く風の暖かさに春の訪れを感じる季節になりました。ご卒業おめでとうございます。皆さんの高校生活もコロナによる制約を受け、窮屈だったことでしょう。もしかしたら高校生活での貴重な体験や感動を味わえなかつたのではと思うと心配になります。

しかし、これから社会は予測不可能な時代です。これが日常と思い過ごしている日々が、当たり前で無くなることは皆さんも体験したとおりです。そして、そこでは様々な工夫や知恵を出すことの大切さを学ぶことができました。どんな状況でもそれに柔軟に対応していく力が必要です。

風を帆に受けて走るヨットは順風でも逆風でも前に進むことができます。逆風の時は、ベルヌーイの定理を生かしてジグザグに少しずつ前進します。人生に困難はつきものです。逆風の時こそどう生きるかがその後の人生を大きく左右します。皆さんには鹿工で培った「鹿工魂」があります。きっと少しずつ前へ進む力となることでしょう。

皆さんの前途が希望に満ちた洋々たるものであることを祈念しています。

「鹿工祭」報告

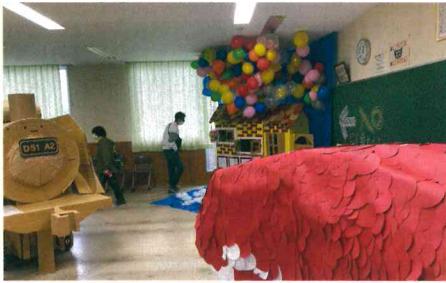
12月15日(金)～16日(土)

文化部 部長 工業化学系3年 黒木 瑠莉 (串木野西中)

今年の鹿工祭は一般の方も観覧できるようになりました。バザーや有志も開催される生徒全員にとって初めての鹿工祭になりました。展示部門では、各系らしい展示で、それぞれのクラスで工夫がなされて見ていて楽しめました。ステージ部門では、短い準備期間でしたが各クラス違ったおもしろさがあり舞台で体育館が大興奮でした。バザーでは5クラスが出店し、展示とステージの準備など同時進行で大変だったと思いますが、バザーがあることで校内が楽しい雰囲気に包まれました。有志では、パンドやダンスなどがあり、どの団体もかっこよく、さらに盛り上りました。皆さんの「想像×創造」が表れた素晴らしい鹿工祭でした。



ステージ最優秀賞 E3-2 「スマホアプリ」

展示部門最優秀賞 A2
「建築・アート・SL・キャラクター」

バザー会場

芸術鑑賞会「中国文化芸術夢公演」報告

12月15日(金)

12月15日、令和5年度鹿工祭のオープニングを飾り、芸術鑑賞会が本校体育館にて実施されました。今年度は「中国文化芸術夢公演」を鑑賞しました。

公演内容は国際交流伝統芸能演劇部門のトップランナー、ワクワク、はらはら、驚異のバランスと集中力。選りすぐりのメンバーによる華麗な美技の中国雜技でした。初めて見る生徒も多い中、約100分間という時間を感じさせない時で、心に残る公演となりました。

進路報告会

1月26日(金)

M**電子機械系**

電子機械系3年1組 青木 諒(清水中)
 この度、三菱重工業株式会社名古屋航空宇宙システム製作所・名古屋誘導推進システム製作所に内定をいただきました。日本トップクラスの技術を持つこの会社で、ものづくりについて学びたいと思い志望しました。3年生の1学期からSPIや会社のことについての勉強を本格的に始め、夏休みは部活動がない日に学校に来てSPI対策や履歴書作成、面接練習などをしました。できるだけ多くの先生に面接練習をしてもらい、SPI対策をしたので自信を持って試験を受けることができました。在校生の皆さんも進路実現に向けて頑張ってください。

**E****電気技術系**

電気技術系3年2組 野上田 美紀(清水中)
 この度、ANAベースメンテナンステクニクス株式会社に内定をいただきました。私は、先輩の話を聞く会という、鹿児島工業高校を卒業された先輩の話を聞く中で、この会社と出会いました。受験報告書を見て、試験に必要なものを準備しました。S P Iは同じ問題集で何度も解きました。面接の練習では、多くの先生方と練習を重ねました。先生方のご指導をはじめ、多くの方々の支えにより、内定をいただくことができました。とても感謝しています。後輩のみなさん、自分の人生は、自分で切り開くものです。後悔のないよう、勉強や資格取得、運動に励んでください。

**S****情報技術系**

情報技術系3年 福元 海斗(小宿中)
 この度、鹿児島大学工学部電気電子工学プログラムに合格しました。私が利用した学校推薦型選抜Iは面接に加え、数学、英語、電気の口頭試問がありました。特に電気はより専門的なE系の教科書を使い勉強してきました。大学受験までに家族やたくさんの先生方に協力してもらいましたが、苦労を乗り越えて合格にたどり着くことができました。高校生活ではたくさんの資格試験やコンテストに挑戦してきましたので、大学に入学してからも向上心を持っています。最後に、在校生の皆さんも進路実現に向けて精一杯頑張ってください。

**K****工業化学系**

私たち工業化学系では県外就職22名、県内就職12名、進学6名が自分たちの進路活動について発表しました。工業化学は京浜工業地帯や阪神工業地帯付近への就職が多く、報告会では、試験内容や会社の特色のみに限らず、現地でしか分からぬ交通の面や宿舎など、生活面も詳しく説明しました。県外に出ることが不安な後輩の方も具体的なアドバイスで少しは払拭できたと思います。発表の後、模擬面接を実施しました。就職者と進学者の各々に想定質問への回答を行いました。話し方や話す内容で人柄やその人が掲げる目標を伝えることになるため、しっかりと対処できるようにおいた方がよいと思います。面接は慣れていないため、つまずきやすくて難しいと思いますが、模擬面接を参考にして、これから進路実現に向けて頑張って欲しいと思います。

A**建築系**

建築系3年 富永 大貴(東郷学園)
 建築系での進路報告会では、それぞれの企業や学校の特徴、基本的な情報・受験内容・後輩へのアドバイス等をまとめたプレゼンテーションが行われました。進学・就職先の選択にも、雰囲気や特徴、立地など自分の中条件が多くあるものです。私たちが1・2年生の時に知りたかった情報を振り返り、わかりやすい発表となるよう心がけました。

私自身は、県外就職希望で住宅関連に強く惹かれていたので、住友林業ホームエンジニアリング㈱を受験し内定をいただきました。これから県外の新しい環境での生活が始まりますが、強い心をもって頑張ります。

今回の進路報告会で少しでも進路選択の参考になれば嬉しいです。特に2年生はこれから今まで以上に忙しい日々が始まると思います。自分の夢実現のために、1日1日頑張ってほしいと思います。

**C****建設技術系**

建設技術系3年 谷口 陸斗(武中)
 この度、川田建設株式会社から内定をいただきました。私は、自分自身興味を持っていた橋梁に関わり、高校で学んだ土木の知識や技術を活かして人々の生活を豊かにし、社会に貢献したいと思い志望しました。採用試験の内容は、適性検査、作文、面接がありました。作文の対策として過去の事例から作文の題名がどのようなものか調べ、一度自分で書き、その後国語科の先生に数回、添削指導をしていただきました。面接の対策は、過去の報告書を参考にしてどんな質問にも対応できるようにしました。私が進路実現できたのは、自分がだけではなく先生方や友人、保護者の支えがあったからだと思います。感謝の気持ちを忘れずに、社会人としてあるべき姿になるように頑張っていきたいです。

**In****インテリア系**

インテリア系の進路報告会では、就職3名、進学3名の3年生が自身の進路体験を発表しました。就職の生徒はS P Iや面接形式、進学の生徒は学科試験や作文など、試験対策の説明を行いました。また、どちらにも共通して言えるのは、会社見学やオープンキャンパスに積極的に参加すること、早めに進路に対して行動すること、面接では明るく元気に対応するということでした。早い段階で志望先の情報収集をし、準備を徹底することや少なくとも10名以上面接練習をすることなどが大切です。進路の実現に向けて1日1日を大切に頑張って下さい。



工業化学系3年 大脇 悠海(福平中)



令和5年度 第48回 校内ロードレース報告

2月8日(木)

2月8日、3年ぶりに第48回校内ロードレース大会が開催されました。当日は快晴で絶好のコンディションとなりレース前は桜島も噴火で歓迎してくれているかのようでした。

男子10km走に約500名が、女子5km走に約80名が一斉にスタートしました。これまで約1ヶ月間、体育の時間を使って長距離走の練習をしてきたので、決して楽なコースではありませんでしたが全員が懸命に力走する姿が見られました。笑顔でゴールしていく生徒たちから、目標に向かって完走できたという達成感と充実感を感じられた大会となりました。



課題研究発表会

情報技術系

情報技術系3年 脇園 淳多(城西中)

私たちはスピーカーとアンプの製作を行いました。

スピーカーでは「ユニット」「エンクロージャー」の選定。アンプではオーディオ信号を増幅する回路の構築など。どの作業においても高度な知識が求められ、設計の見直しなど何度も試行錯誤を繰り返しました。

日々の授業や実習で学んだ電子回路の知識やはんだけのスキルを活かし、理想的な音質のスピーカーと効率的かつ高品質なアンプを無事完成することが出来た時はとても達成感がありました。

また、この課題研究発表を通して「情報」「電気」を活用したものづくりの楽しさと一緒に実感していただけたと思います。

この経験を大学でも活かしていきたいです。



インテリア系

インテリア系3年 下山 樹輝(別府中)

インテリア系では木工・陶芸・デザイン・模型の四班に分かれて課題研究発表を行いました。今年は高校美術展の出品が自由だったため時間に余裕をもって作品を作成することができ、出品した作品もできなかった作品もとてもいい作品に仕上りました。それぞれが個性ある作品を作り、また作品紹介を通して2年生にインテリア系の魅力や専門的な知識を伝えることができたと思います。各班の魅力を伝えることができ、とても充実した課題研究発表会になりました。後輩のみなさんもぜひ作品に全身全霊で取り組んで、ものづくりの楽しさを実感してください。



建設技術系

建設技術系3年 増田 絵里奈(伊敷中)

建設技術系では、「コンクリート工場」「ジオラマ工場」「区画線工場」「公務員工場」の4班に分かれてそれぞれの課題について研究発表を行いました。

各班プレゼンテーションソフトを使って作業内容を上手くまとめ、動画などを流して笑いを交えながら、2年生が興味を持って聞ける工夫がされていました。また、班によっては放課後の時間もプレゼン制作に充ててクリエイティブの高いものに仕上げていました。どの班も毎時間真剣に取り組み、メンバー全員で協力することで、とても良い課題研究ができたと思います。この経験を、社会人になっても活かしていきたいと思います。



建築系

工業化学系3年 白井 結亞(吉野中)

工業化学系

私たち工業化学系では、「環境問題について（リサイクル等）」、「身の回りのプラスチック製品について調べる。アメリカンフラワーをつくる。」「科学的のづくり」「設備充実」「測温計の制作と温度制御」「実験と製作および公害問題調査」「野菜からお茶作り」の7つのテーマにおいて研究を行い、各班毎にグラフや写真、表、プレゼンテーションソフトを活用して研究成果を発表しました。

研究をする中で失敗したことや後輩へのアドバイスを伝えることができたよい機会となりました。3年生になると、より専門的な学習をすることができるので、後輩の皆さんも自分たちの研究したいことを見いだし、活動してくれることを期待しています。



電気技術系

電気技術系3年1組 久木崎 壱心(松元中)

私たち電気技術系では3年生2クラスの8班で製作・発表を行いました。各班実習で学んだ内容をもとに「的当てゲーム」や「クレーンゲーム」、「音声発生装置」など製作しました。各班が工夫したことや苦労したことが異なり、作品体験や発表内容も苦慮しましたが、2年生に作品体験・体感してもらうことで有意義な時間となりました。様々な電子部品の選択・活用やプログラム修正で電気の幅広い分野での魅力やものづくりの楽しさを説明することができました。各班の共通点として作品製作に入ると改良点や改善点が出て時間不足を感じました。後輩にも現在、授業や実習で学んでいることを大切にし、来年度の課題研究を楽しみ、素晴らしい作品を作成して欲しいと思います。



電子機械系

電子機械系3年2組 濱田 直太郎(赤木名中)

私たち電子機械系は、3年生2クラス、10班による課題研究発表を行いました。作品製作や実験、資格取得などについての発表を行いました。「ソレノイドエンジンの模型製作」では、一つ一つの部品を手作りで組み上げ電磁エネルギーを機械的運動に変換するエンジンを披露、また、NCフライスや3Dプリンタで製作したゴム鉄砲銃でも実演をみせるなど、充実した発表会となりました。この課題研究をとおして、ものづくりの大変さや作品ができるまでの達成感と協力する大切さを学ぶことができました。



建築系3年 糸原 明優香(谷山北中)



先輩の話を聞く会

1月12日(金)

総合的な学習の時間を利用して、進路探究「先輩の話を聞く会」を実施しました。県内外の企業・官公庁に勤務されている11名の卒業生を講師にお迎えして貴重な講話を聞くことができました。講演は7つの系に分かれた会場で実施しましたが、先輩方から失敗談を交えながらも、働くことに対する責任感、職場での積極的なコミュニケーションの重要性、資格取得の必要性など就職してから学んだことを話していただきました。生徒たちにとって自分の進路に直接つながる内容であり、今後の学校生活に活かしていく良い機会となりました。



全国大会報告

弓道部 第42回全国高等学校弓道選抜大会(東京) 12/23~25 団体戦準優勝

情報技術系2年 石原 悠大(松元中)

この度、全国高等学校弓道選抜大会に出場させていただきました。

この大会に出場できたのも支援をして下さった鹿工の先生方や保護者の方々のおかげです。とても感謝をしています。ありがとうございました。

今回、全国制覇まで後一歩届きませんでした。この大会で見つかった課題を克服し、日々成長が感じられるよう練習に励みます。引き続き応援をよろしくお願いします。



メカトロ部 ジャパンマイコンカラリー2024 12/27~28

電子機械系3年 長内 玲真(天保山中) 畠中 皇季(吉野東中)

長野県で行われたジャパンマイコンカラリー 2024 全国大会に、九州地区代表としてメカトロ部から2名出場しました。

3年生が2名とも全国大会に出場できることと、完走することが第一のハードルであるこの競技で、2名とも好タイムで完走できてよかったです。高校を卒業してからもこの競技を続け、どこまで成長することができるのか挑戦してみたいと思いました。そして、後輩達が今回よりも良い結果を残せるように頑張ってほしいと思います。

大会報告

県下高等学校柔道選手権大会 団体優勝(全国大会へ)



インテリア系2年 村山 由亞(吉野中)

私たち柔道部は、1月13・14日に開催された県下高等学校柔道選手権大会に出場しました。個人戦では1名が優勝、5名が3位入賞という結果でした。全員が優勝を目指して個人戦に臨んでいたため、とても悔しい結果となりました。翌日の団体戦では、気持ちを切り替えて、一人一人がチームのために全力で戦いました。その結果、23年ぶりの団体優勝を達成することができました。選手全員がこれまで練習してきた全てを出し切り、自分の役割を果たせていました。今回優勝したことと、3月下旬に東京で開催される全国大会に出場します。チーム全員で勝利を掴み取りたいと思います。

部活動名	月	参加大会	成績
ラグビー	12	市高校ラグビーフットボール大会	優勝
	1	県高校新人ラグビーフットボール大会	優勝(九州大会へ)
陸上競技	1	南日本長距離走大会	男子高校一般10km: 6位 日野拓夢(K3)
	1	県職域伝競走大会	高校部門: 1位 3区: 区間賞 牛原幸英(C2) 4区: 区間賞 橋口晋賀(K2)
	2	県高校新人駅伝	6位
バスケットボール	12	市高校バスケットボール大会	1位
	12	伊豆杯(福岡県宗像市)	準優勝
ハンドボール	1	県高校新人バスケットボール大会	2位 優秀選手賞: 木ノ下寛翔(M2-1)
バレー	12	県高等学校新人ハンドボール大会	3位
卓球	12	市高校バドミントン大会	3位
	1	県高校新人バドミントン大会	3位
	2	全国高校選抜卓球大会シングルス(2部)県選手選考会	シングルス3位 春田充輝(E2-1)
		県高校春季卓球大会	学校対抗1部 3位 2部 2位
バドミントン	2	県バドミントン総合選手権大会	団体戦 男子 ベスト8 個人戦男子ダブルス ベスト8 酒匂将也(E3-1)・中馬幹太(E2-2)
柔道	1	県下高校柔道選手権大会	団体優勝 個人60kg級中治(E2-1) 3位 66kg級新富(E2-1) 3位 吉村(1-8) 3位 73kg級宮地(1-6) 3位 81kg級村山(In2) 優勝 無差別瀬之上(1-6) 3位
弓道	12	全国高校弓道選抜大会	男子団体 準優勝 溝口 南稀(S2) 石原悠大(S2) 馬場陵平(S2) 山元颯真(E2-1) 滝下煌己(A2)
	2	県弓道遠の大会	男子団体4位 男子個人 優勝 石原悠大(S2) 6位 天迫真成(S2) 女子団体2位 女子個人 優勝 川田原結穂(A2) 6位 鍋谷優海(In2)
サッカー	1	県高校サッカー新人大会	ベスト16
	2	高円宮杯U-18鹿児島県2部リーグ参入戦	Aパート1位(実期: 真2部リーグへ)
空手道	2	市空手道選手権大会	少年男子個人組手 第2位 有迫蒼生(E2-1)
女子バスケットボール	12	市高校バスケットボール大会	1回戦敗退 2回戦敗退
環境化学	11	県高校新人バスケットボール大会	2回戦敗退
機械	7	全国ものづくりコンテスト九州大会	化学分析部門 敢闘賞(5位) 雪山瞬大(K3)
	11	県高校工業クラブ連盟生徒発表大会 ロボット競技	3位
メカトロ	12	ジャパンマイコンカラリー 2024 全国大会	準優勝
芸術	12	全九州高校総合文化祭(太分)	アドバンストクラス ベスト32 長内玲真(M3-2) カメラグラフクラス 9位 畠中皇季(M3-1)
	12	県高校美術展	美術: 工芸部門出場 植口亮磨(S3)
テニス	2	高校種口杯テニストーナメント大会	KYT鹿児島競売テレビ賞1 優秀賞1 索作賞2 勇激励賞4 入選4
ソフトテニス	2	県ソフトテニス春季大会	1年シングルス: 日高嗣穂(1-1) ベスト32 1年ダブルス 内木場星空(1-5)・小林真聰(1-5) ベスト16
写真	2	「かごしまの土木デザイン」フォトコンテスト	団体戦 男子 5位 【高校生以下部門】 優秀賞: 萩木伽耶(In2) 入選: 鹿児島菜(M2-1)・倉橋庵(A3)・上村瑚心(S2)・有村颯真(1-1)

3月の主な行事

3月1日(金)
3月5日(火)~6日(水)
3月13日(水)
3月14日(木)

卒業式
一般入試
合格者発表
進路ガイダンス(2年)

3月15日(金)
3月25日(月)
3月27日(水)

合格者集合
終業式
離任式



webサイト

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/kagoshima-t/>

E-mail

kagoshima-t-sh@edu.pref.kagoshima.jp